

山口県循環型社会形成推進基本計画 (第4次計画)

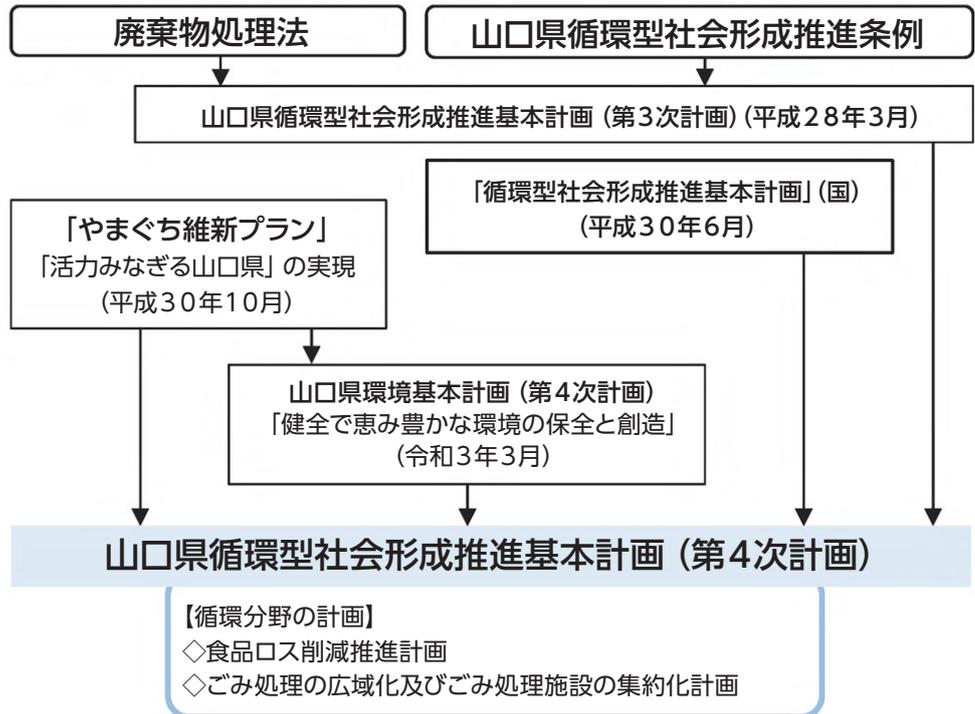


令和3年(2021年)3月
山口県

計画の基本的事項

山口県では、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「山口県循環型社会形成推進条例」に基づき、本県における循環型社会の形成に関する施策を総合的・計画的に推進していくため、本計画を策定しています。

計画の位置づけ

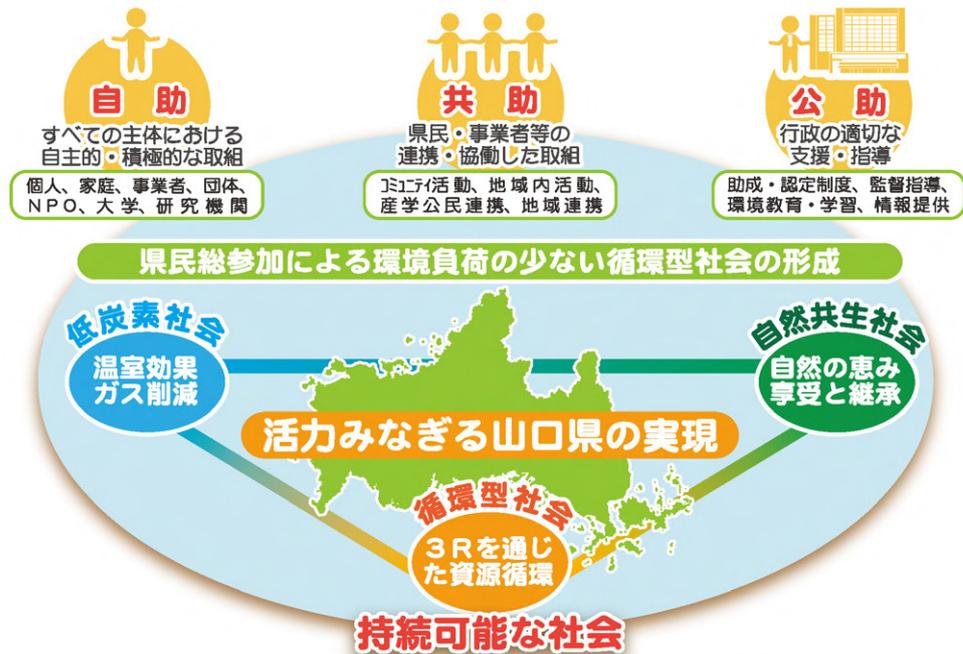


計画期間

令和3年度（2021年度）～令和7年度（2025年度）

基本的な視点

低炭素社会づくりや自然共生社会づくりに向けた取組と連携を図り、「自助」「共助」「公助」の視点に基づく廃棄物の3Rや循環的利用の取組を通じ、環境負荷の少ない循環型社会の形成を推進します。



廃棄物処理の現状

一般廃棄物



平成30年度

総排出量	再生利用量
499 千トン	153 千トン
最終処分量	リサイクル率
26 千トン	30.6 %

全国1位

一般廃棄物のリサイクル率

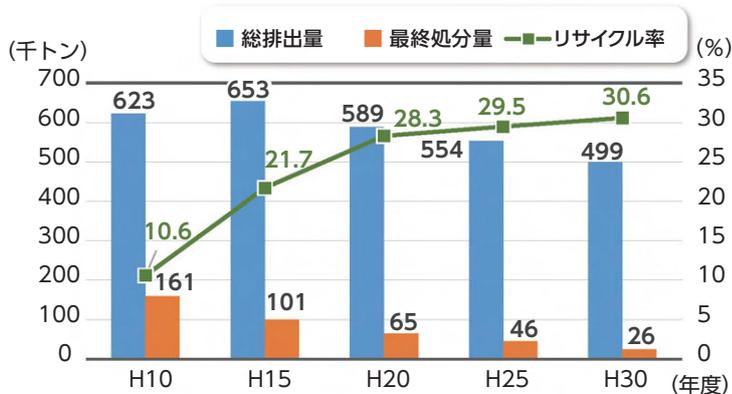
全国初

市町のごみ焼却施設から排出する焼却灰等をセメント原料化するシステムの構築



平成30年度の県内のごみ総排出量は499千トンで、このうち焼却や破碎・選別等の中間処理後に再生利用された量(処理後再生利用量)は119千トン、これに直接資源化量と集団回収量を合計した再生利用量は153千トン(リサイクル率:30.6%:全国1位)となっています。

また、直接最終処分量と中間処理後に最終処分された量(焼却残さ及び処理残さ)を合計した最終処分量は26千トンとなっています。

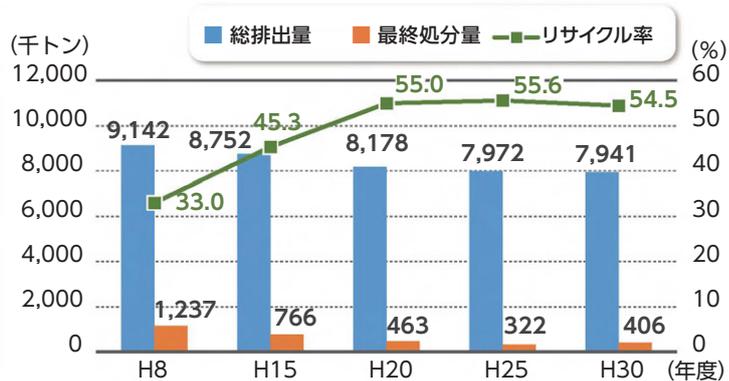


産業廃棄物



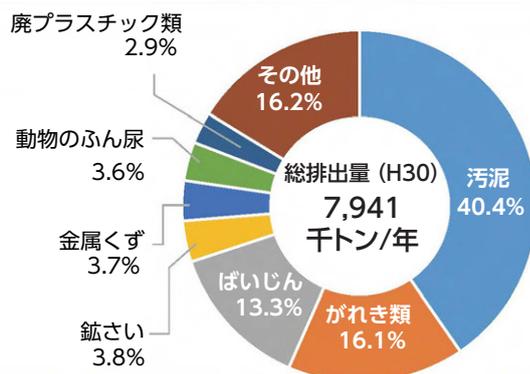
平成30年度

総排出量	再生利用量
7,941 千トン	4,326 千トン
最終処分量	リサイクル率
406 千トン	54.5 %



産業廃棄物種類別排出割合 (平成30年度)

平成30年度の種類別の排出割合は、汚泥が3,210千トン(40.4%)と最も多く、次いで、がれき類1,279千トン(16.1%)、ばいじん1,060千トン(13.3%)、鉱さい301千トン(3.8%)、金属くず290千トン(3.7%)、動物のふん尿283千トン(3.6%)、廃プラスチック類231千トン(2.9%)となっており、これら7種類で全体の84%を占めています。



現状と課題

これまでの取組の課題

【一般廃棄物】

- ・全国平均を上回る県民1人1日当たりの家庭排出ごみ量
- ・リサイクル率の更なる向上

【産業廃棄物】

- ・PCB廃棄物の適正処理
- ・優良産廃処理業者の育成

新たな課題

- プラスチック資源循環戦略を踏まえた取組
- 次世代を担う資源循環型産業の強化
- 食品ロス削減への取組
- 海洋ごみの発生抑制から回収・処理までの一体的な取組
- 人口減少・高齢化社会の到来に伴う廃棄物の排出や処理に係る影響
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるごみ処理への影響



基本方針

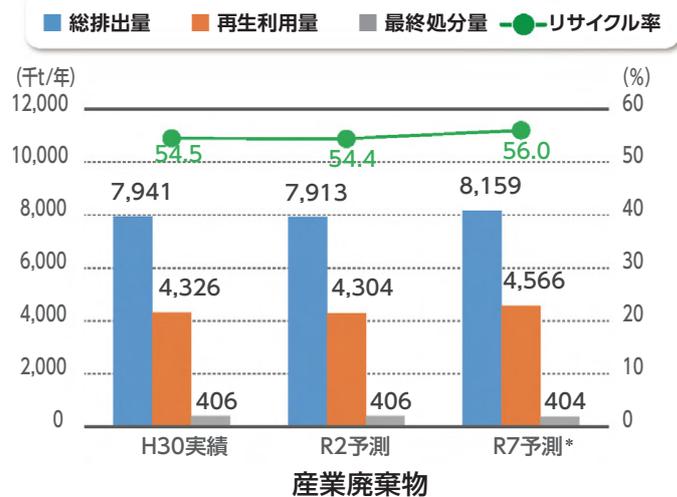
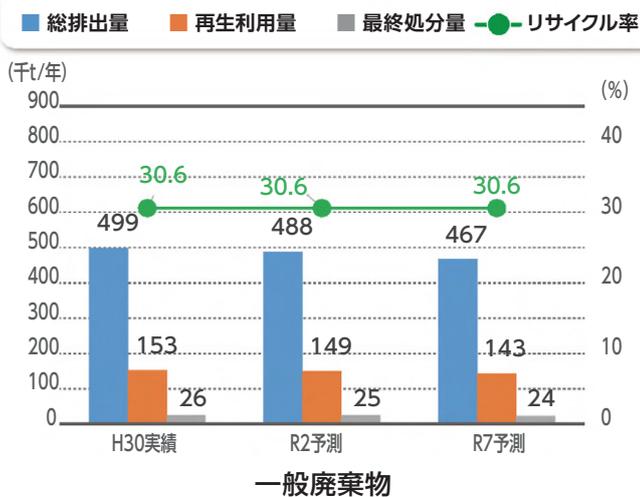
3Rの推進

廃棄物の
適正処理の推進

廃棄物の
適正処理体制の確保

循環型社会を担う
人づくり・地域づくりの
推進

廃棄物処理の将来予測



*設置計画のあるバイオマス発電所が稼働することを前提として総排出量等を予測しています

目標 (8項目)

■ 一般廃棄物の減量に関する目標 (5項目)

区分	現状 平成30年度	目標 令和7年度
総排出量	499千トン	424千トン
リサイクル率 (再生利用量)	30.6% (153千トン)	35% (148千トン)
減量化量	321千トン	254千トン
最終処分量	26千トン	22千トン
1人1日当たりの 家庭排出ごみ量	527g/人・日	462g/人・日
1人1日当たりの 家庭排出プラスチックごみ量	35g/人・日 (令和元年度実績)	20g/人・日

■ 産業廃棄物の減量に関する目標 (3項目)

区分	現状 平成30年度	目標 令和7年度
総排出量	7,941千トン	8,110千トン*
リサイクル率 (再生利用量)	54.5% (4,326千トン)	56% (4,542千トン)
減量化量	3,209千トン	3,168千トン
最終処分量	406千トン	400千トン

*設置計画のあるバイオマス発電所が稼働することを前提として目標を設定しています。

施策の展開

一般廃棄物循環プラン

■3Rの推進

- ・市町の一般廃棄物処理計画に基づくごみの発生・排出抑制、リサイクルの推進
- ・プラスチックごみ削減の推進
- ・食品ロス削減の推進（家庭系）
- ・リユースの推進
- ・容器包装リサイクルの推進
- ・廃家電等のリサイクルの推進
- ・率先行動の推進
- ・多量排出事業者に対する減量化計画策定の指導
- ・生ごみのリサイクルの推進
- ・ごみ処理の有料化
- ・顕彰

■適正処理の推進

- ・適正な維持管理と情報公開
- ・一般廃棄物処理施設の監視指導
- ・ダイオキシン類対策の推進
- ・災害廃棄物処理対策の推進
- ・環境美化活動の促進

■適正処理体制の確保

- ・広域的なごみ処理の推進
- ・海洋ごみの適正処理体制の確保
- ・災害廃棄物の処理体制の確保
- ・人口減少・高齢化社会の到来に伴う必要な支援
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の徹底



産業廃棄物循環プラン

■3Rの推進

- ・多量排出事業者に対する指導の強化
- ・資源循環型産業の育成支援
- ・食品ロス削減の推進（事業系）
- ・産業廃棄物税の活用

■適正処理の推進

- ・排出事業者責任の徹底
- ・PCB廃棄物処理の促進
- ・処理施設等に対する監視指導の強化
- ・電子マニフェストの普及促進
- ・ダイオキシン類対策の推進
- ・廃棄物の排出・処理状況の把握
- ・広域移動に対する適正処理の確保

■適正処理体制の確保

- ・不法投棄等の不適正処理防止体制の確保
- ・優良産廃処理業者の育成支援
- ・公共関与による広域処理体制の推進
- ・処理施設設置に係る事前協議の推進

循環型社会を担う人づくり・地域づくりプラン

■環境学習・環境教育の推進

- ・学校や地域社会での環境学習・環境教育の推進
- ・市町や教育機関等と連携した様々な取組の展開

■普及啓発及び情報提供

取組指標（19項目）

区分	現状 令和元年度	目標 令和7年度
資源ごみ店頭回収量 (食品トレー、ペットボトル、紙パック、アルミ缶、スチール缶)	1,619トン (平成30年度実績)	2,000トン
やまぐち食べきり協力店店舗数	325店舗	420店舗
ぶちエコやまぐち宣言数（事業所）	—	2,000件 ^{*1}
ぶちエコやまぐち宣言数（家庭）	—	15,000件 ^{*1}
容器包装廃棄物の分別回収回収率	38.6%	43.0%
エコ・ファクトリー認定事業所数（累計）	74事業所	100事業所
山口県認定リサイクル製品数（累計）	485製品	570製品
バイオマス（熱利用）の導入件数	150件	205件 ^{*1}
バイオマス（林地残材）利用量	54,560トン	60,000トン
農業用使用済廃プラのリサイクル率	79%	80%
家畜排せつ物に由来する堆肥量	215千トン	241千トン ^{*2}

区分	現状 令和元年度	目標 令和7年度
建設廃棄物のリサイクル率	96.9% (平成30年度実績)	96.9%
医療、ヘルスケア、環境・エネルギー、水素、 バイオ関連分野の事業化件数（累計）	94件	110件 ^{*3}
優良産廃処理業者認定割合	7.3%	10%
河川・海岸清掃活動参加人数	116,549人	140,000人
環境学習参加人数	74,581人	85,000人 ^{*4}
ISO14001・EA21認定取得団体数（累計）	284団体	320団体 ^{*4}
県庁（本庁舎）から排出される ごみリサイクル率	73.1%	75%以上 ^{*5}
高齢者へのごみ出し支援市町数	4市	15市町

- ※1）山口県地球温暖化対策実行計画（第2次計画）から設定（令和12年度目標）
 ※2）家畜排せつ物の利用の促進を図るための山口県計画から設定（令和12年度目標）
 ※3）第2期山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略から設定（令和6年度目標）
 ※4）山口県環境基本計画（第4次計画）から設定（令和12年度目標）
 ※5）山口県庁エコ・オフィス実践プランから設定（令和12年度目標）

プロジェクト1 ぶちエコやまぐち3R県民運動の推進

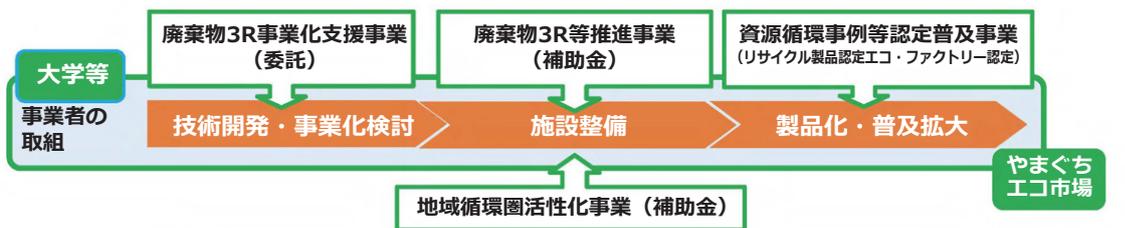
県民、事業者、関係団体、行政等が連携・協働して、廃棄物の3Rに関する県民総参加の機運を醸成し、ごみの減量化や循環利用等を促進します。



ぶちエコやまぐち3R県民運動の推進

プロジェクト2 次世代を担う資源循環型産業の強化

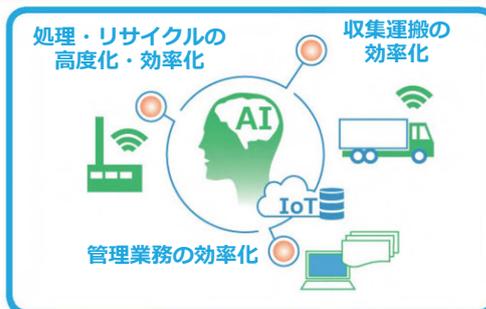
廃棄物の3Rに関する取組について、地域特性を活かした地域循環圏の構築を目指し、技術開発から製品認定・普及までの各段階で、切れ目ない支援を行い、次世代を担う資源循環型産業の育成強化を図ります。



～地域循環圏の構築や資源循環型産業の育成への支援～



地域循環圏構築



AI、IoTを活用した資源循環高度化

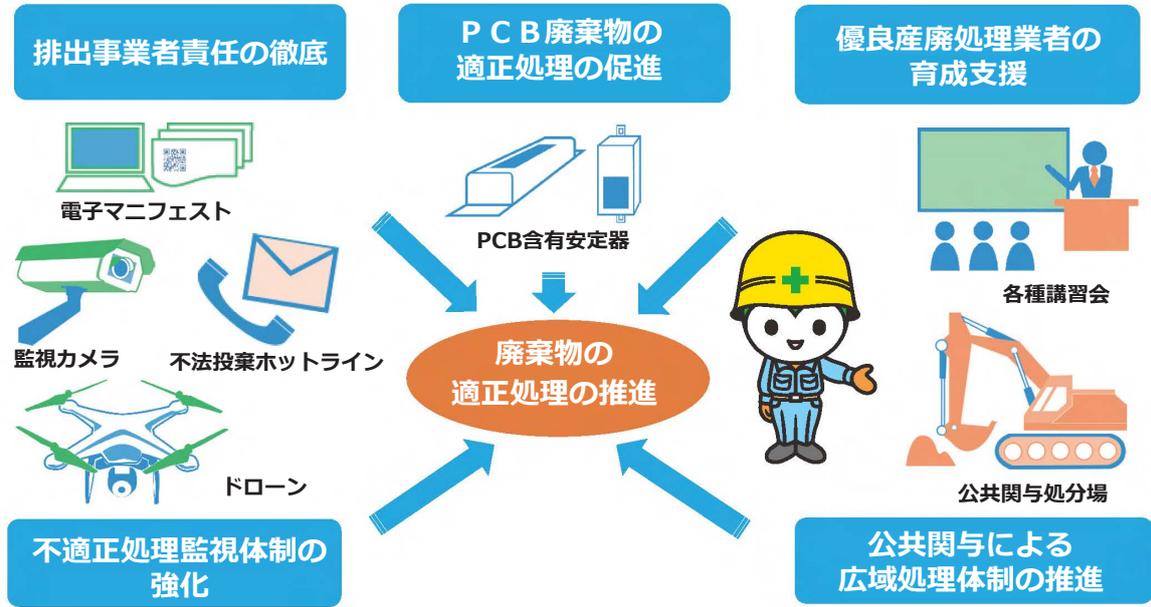


リサイクル製品の認定



プロジェクト3 廃棄物の適正処理の推進

廃棄物の適正処理を進めるため、PCB廃棄物の適正処理の促進や優良産廃処理業者の育成支援、不適正処理監視体制の強化、公共関与による広域処理体制の推進を展開します。



プロジェクト4 海洋ごみ対策の充実強化

海岸管理者、民間団体、ボランティア、市町等の各主体が連携・協働し、海洋ごみの回収・処理や発生抑制に取り組み、海岸等の良好な景観や環境の保全と関連産業の維持向上を図ります。





本計画に盛り込む個別計画

食品ロス削減推進計画

消費者や事業者等への普及啓発や教育、フードバンク活動の支援など、地域特性に応じた食品ロス削減の取組を推進するための計画

ごみ処理の広域化及びごみ処理施設の集約化計画

人口減少・高齢化を踏まえたごみ排出量の将来予測や大規模災害対応等を考慮した上で、持続可能な一般廃棄物の適正処理を確保するための計画



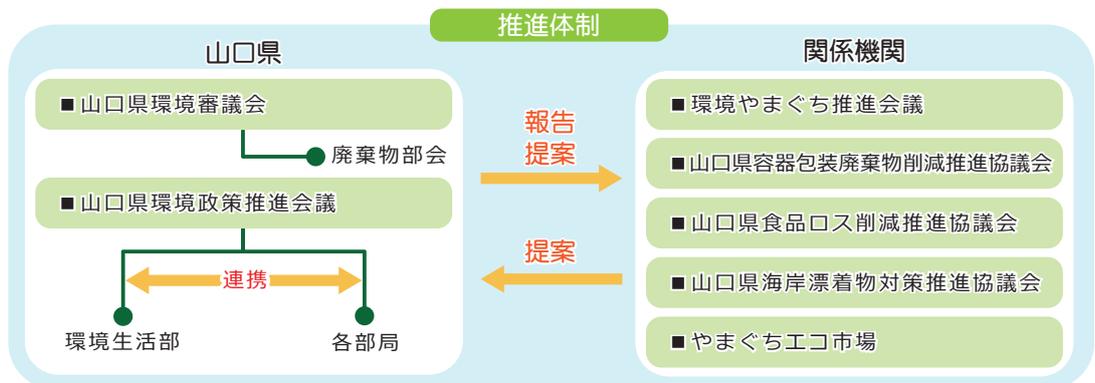
役割分担と計画の推進

主体別の取組

本計画に掲げる取組を着実に推進するため、県民、NPO・民間団体、事業者、廃棄物処理業者、大学・研究機関、市町、県の各主体が役割を認識し、連携・協働して取り組みます。

計画の推進

「山口県環境審議会」や「山口県環境政策推進会議」において、各種施策の進行管理や総合調整を行いながら、本計画を着実に推進します。



進行管理

実施状況の公表

- 環境白書や県のホームページ等を通じた公表
- 山口県議会・山口県環境審議会等への報告

- 次期計画等への反映
- 次年度施策・事業への反映

- 施策・進捗状況の把握
- 環境の現状等の把握



山口県PR本部長
ちよるる
© 山口県

山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課

住所：〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号
電話：083-933-2992 E-mail: a15700@pref.yamaguchi.lg.jp
<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15700/index/>